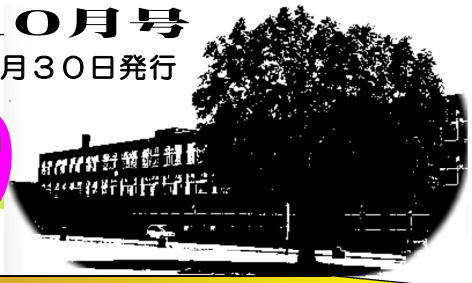
啓北中学校　学校通信　１０月号
令和８年１０月３０日発行

啓北だより



挑む！啓北新時代：より強く　より深く　より広く　前へ

「何のために学ぶのか？」の答えを、自分で探そう！

時代が『キャリア教育』を求めている

本校では、１年生から３年生まで系統的なキャリア教育を実施しています。地域や企業及び幼・小・高等学校と連携しながら計画的に実施することで、生徒に「自らの力で人生を切り拓く力」を培い、将来にわたる持続可能な自己実現と多様な社会の形成者の育成をめざしています。

1　将来どんな場所でも役に立つ「4つの力」を身に付けるため

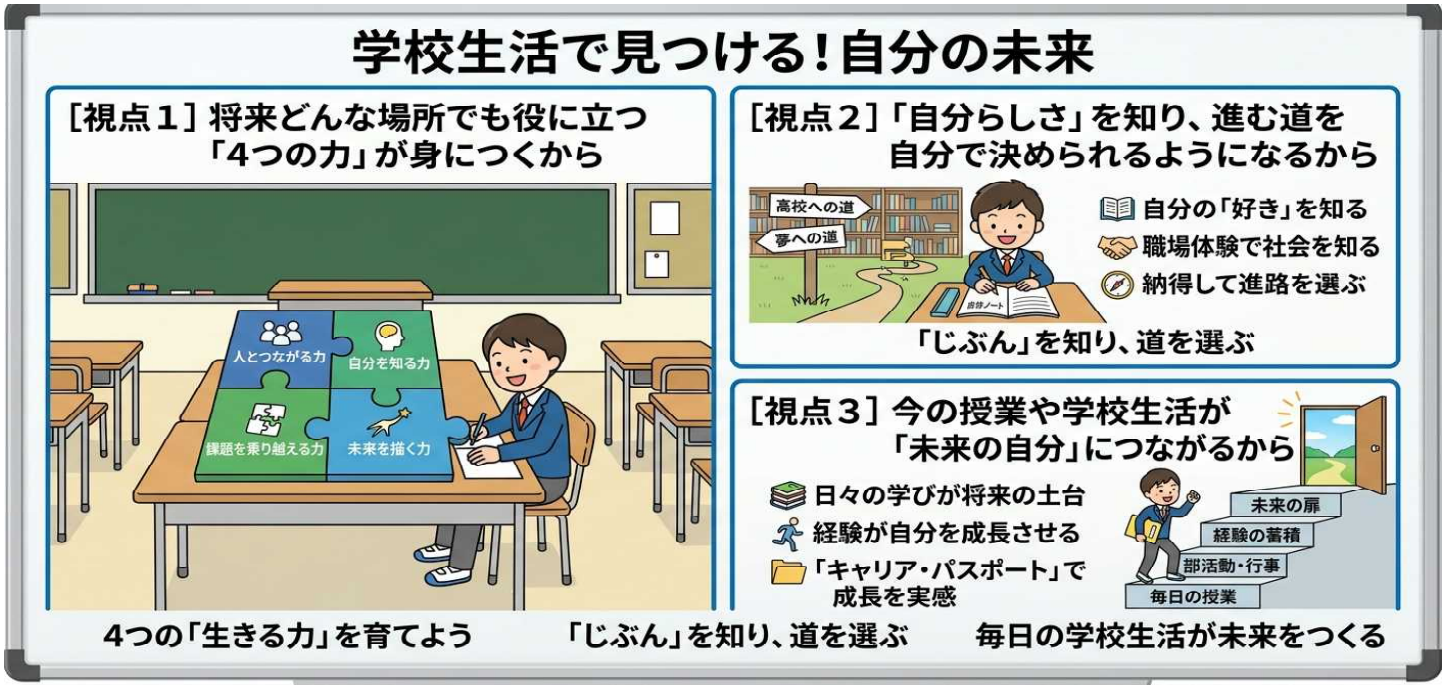
これから社会に出たときに、自分らしく生きていくための「生きる力」を育てます。
⑴人とつながる力：いろいろな人と仲良く協力したり、自分の考えを伝えたりする力
⑵自分を知る力：自分の良いところを知り、自分の気持ちや行動をコントロールする力
⑶課題を乗り越える力：困ったことがあっても、情報を集めて解決方法を自分で考える力
⑷未来を描く力：やりたいことを見つけて、計画を立ててチャレンジする力

2　「自分らしさ」を知り、進む道を自分で決められるようにするため

中学生の時期は、「自分ってどんな人だろう？」と考え始める大切なときです。職場体験や地域の人との交流を通して、「働くってどういうことだろう？」「自分は何に興味があるのかな？」と考えるきっかけになります。親や先生に言われたから、あるいはテストの点数だけで進路を決めるのではなく、「自分はこうしたい！」と納得して自分の道を選べる力を育てます。

3　今の授業や学校生活が「未来の自分」につながるようにするため

キャリア教育は、進路の時間や行事のときだけのものではありません。毎日の教科の勉強や部活動、行事のすべてが将来に役立っています。また、「キャリア・パスポート」などを通して自分のがんばりや成長を振り返ることで、「今の学びが未来の自分を形づくっているんだ」という実感をもって前向きに生活することができます。



１年生
職業講話・職業見学



１０月１４日（水）に旭川高等専門学校の先生と㈱近藤染工場の専務のお二人にご来校いただき、働くことの意義ややりがいについて講話していただきました。この講話を踏まえ、１０月２３日（金）には実際に地域の店舗や事業所等に見学に出かけました。まずは職業を知り、大人が仕事をする姿から、未来の自分の姿をイメージできることを大切にしています。






docomo、北洋銀行、ツルハ、洋服の青山、イオン、こぶし、ふわもち邸、金さん銀さん、コロコ
杉村歯科、旭川信金、旭川北郵便局、トヨペット、いずみ眼科、日産、ＤＣＭ

２年生
高校体験・職業体験



９月３０日（水）に旭川実業高校を訪問し、４つの科「普通科」「自動車科」「機械システム科」「商業科」を体験しながら、高校での授業の様子をプチ体験しました。また、１０月１４日（水）には市内の店舗や事業所を訪問し、実際に仕事の一部をお手伝いさせていただきながら、働くことの喜びや意義を実体験を通して学ぶことができました。






動物愛護センター、市役所、美術館、中央図書館、中央警察署、検察庁、自衛隊、乗馬クラブ、
丸亀製麺、無印良品、鉄道保育園、ほのぼの保育園、ｹｰﾌﾞﾙﾃﾚﾋﾞﾎﾟﾃﾄ、三景スタジオ、北鎮小、春光小

今回の体験で終わりとするのではなく、未来の自分を見据えた進路実現につなげることができるよう学校生活を充実させてまいります。

３年生
オープンスクール・三者懇談

３年生はこれまでに、一人ひとりが市内各高校の学校祭や学校説明会に複数参加し、各学校の特色を感じ取ってきたと思います。自分のよさや可能性を発揮し、成長することができる進路の実現を目指してほしいです。これまでは決められたレールの上を歩んできましたが、義務教育終了後の進路選択は自分自身で決めなければなりません。しかし、決断には悩みがつきものです。また、進学には費用もかかります。保護者の応援がなくては実現することが困難なのも事実です。あらかじめ一番の応援者である保護者の皆様とよく話し合っていただけると幸いです。

１１月中旬には進路先を決定する三者懇談が予定されています。三者懇談の場は、**相談の場ではなく最終結論の確認の場**と押さえていただきたいです。不安なことや心配なことは、三者懇談前に担任や進路担当に相談して解決しておくようお願い致します。

